

PEERS研修会

参加
無料

PEERS®入門と当院での実践

—児童精神科における導入後約1年半の実践報告とスーパービジョン—

2026

11.11(水) 14:00-16:00

思春期の自閉スペクトラム症のある子どもたちの社会性支援として、

PEERS®は有効性が検証されているソーシャルスキル・プログラムです。

本研修では、PEERS®の基本を学ぶとともに、当院の児童精神科病棟で約1年半取り組んできた実践を報告します。

さらに、現在実施中のグループ運営を題材に、山田智子先生からスーパービジョンを受け、病棟への導入・運営上の工夫や課題を具体的に検討します。

病棟や外来、教育・相談の現場でPEERS®の視点を生かしたい専門職の皆さまのご参加をお待ちしています。

会場

大阪精神医療センター
本館棟3階 大会議室
(枚方市宮之阪3丁目16-21)

対象

大阪府内の児童精神科に関わる医療機関職員
大阪府内の教育・福祉機関関係職員
大阪府内の児童相談所職員

定員

60名 【先着順】
※1機関あたり1名の参加とさせていただきます。
※定員に達し次第、募集を終了します。

内容

- ・PEERS®プログラム スタートアップセミナー
 - ・当院児童精神科病棟における導入後約1年半の実践報告
 - ・現在実施中のグループ運営に関するスーパービジョン
- ※内容については変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

PEERS®プログラムとは？

アメリカUCLAで開発された、思春期から青年期の若者向けソーシャルスキルプログラムです。

友だちを作るスキルと、良い関係を続けるスキルの習得を通して社会性の向上が期待できます。

講師・スーパーバイザー

山田 智子 先生

日本唯一のUCLA PEERS® Certified Trainer

/一般社団法人SSTAR代表理事
/小児発達学博士/臨床心理士
/公認心理師/特別支援教育士



実践報告

森 麻子 医師

大阪精神医療センター 児童思春期診療部 副部長

お申込み

下記WEBサイトまたはQRコードのリンク先の応募フォームよりお申込みください。

【お申込みページ】

<https://pmc.opho.jp/news/medical/202611110.html>

申し込み期限

2026.10.30 (金)

※定員に達し次第、期限にかかわらず募集を終了します。



お問合せ先

大阪精神医療センター 事務局 中谷・石浦

TEL：072-847-3261（内線：2338）

FAX：072-840-6206

E-mail：js-opmc@mh-opho.jp